

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【3】民間技術の積極的な活用 施策12 】

舗装施工の合理化によりコスト改善

工事名 2号尼崎大庄地区電線共同溝工事

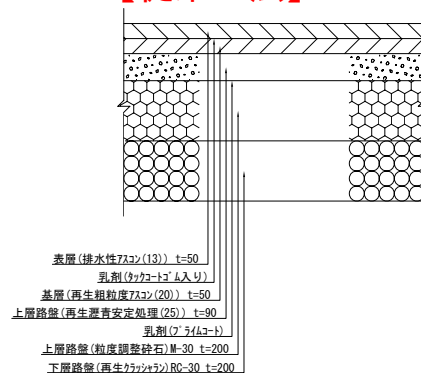
概要：（従来）一般的なアスファルト舗装構成 ⇒ （今回）フルデプスアスファルト舗装構成

効果：

- 舗装の掘削量が一般的な舗装構成より減少し、建設発生土が減少する。
- 総施工時間（日数）が減少し、工事規制に伴う規制費用などの各種経費が減少する。

■ 工事費を、1159百万円から 1153百万円に改善
（改善額 6百万円 改善率 約 0.5%）

【従来工法】



【採用工法】

